

# 海軍公報

第二千四百八十二號

昭和十年六月八日(土)  
海軍大臣官房

## ○辭令

木村 春吉

横須賀海軍工廠ニ於ケル事變關係造船業務囑託ヲ解ク

京都帝國大學名譽教授 大幸 勇吉

廣海軍工廠ニ於ケル研究業務囑託ヲ解ク(以上<sup>五十二</sup><sub>三十一</sub>日  
海軍省)

(各通)

海軍兵曹長 土屋 金次郎  
海軍一等兵曹 松田 駒之助

海軍艦政本部ニ於ケル事變關係造船業務囑託ヲ解ク  
(<sup>五十二</sup><sub>三十一</sub>日海軍艦政本部)

海軍公報 第二千四百八十二號 昭和十年六月八日

五六七

○艦船所在

▲印(コハキ)  
指定ヲ要セズ

○六月八日午前十時調

【横須賀】陸奥、夕張▲金剛▲木曾、▷那珂、那智、

▽山城、五十鈴、▷風翔、▽島海、高雄、

摩耶、愛宕、▷赤城、神威

沖風、峯風、矢風、▽松風、旗風、朝風、

▽響、雷、電、▽漣、曉、狹霧、▽有明、夕暮、

▽伊二三▲、伊二四▲、▽伊三、伊一、伊二、

伊四

富士▲、尻矢、知床、早瀬、鳴戸、鶴見

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】▽潮、朧、曙、▽秋風、羽風、太刀風、

帆風、▽天霧、朝霧、夕霧

▽呂五四、▽呂五五、▽呂五六、▽呂五七、

▽呂五八、▽呂五九、▽伊五、伊六

【横濱】▷多摩▲

【浦賀】春風

(時雨)

【館山】▽嚴島

澤風▲

【津】大井

【大湊】大泊

【釧路】駒橋

【大泊】淀

【吳】

長門▲矢矧、韓崎、日向▲、加古、勝力、

大鯨、▽天龍、扶桑、▽伊勢、龍驤、▽青葉、

古鷹、衣笠、▽神通、長鯨

▽夕顔、菊、葵、▽初雪、白雪、▽白雲、

薄雲、叢雲、▽綾波▲、敷波▲、浦波、▽東雲、

磯波、吹雪

▽呂一七、▽呂一八、▽呂一九、▽呂五一、

▽呂五三、▽呂六八、▽呂六三、▽呂六四、

▽呂二八、▽呂二七、▽伊二一、▽伊二二、

▽伊五七、▽伊五六、▽伊五八、▽伊五二、

▽伊五一、▽伊六八、▽伊五四、▽伊五三、

伊五五

掃七、掃八、掃一〇

石廊、攝津、隠戸、朝日、間宮

(最上)、(呂三三)

【大阪】▽彌生、陸月、如月、卯月

【神戸】(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【相生】迅鯨

【椿泊】▽掃二三、掃一四

【小松島】▽白鷹

【江田内】平戸

【舞鶴】吾妻▲、川内、鬼怒

▽若竹、吳竹、早苗

海軍公報 第二千四百八十二號 昭和十年六月八日

五六九

呂二六  
友鶴

【佐世保】

加賀▲、霧島、宇治、榛名、▽長良、名取、  
▽阿武隈、▽由良

梨、竹、榎、桃、柳、櫻、檜、▽菊月、三日月、  
▽初霜、初春、子日、若葉、▽長月、水無月、  
▽皐月、文月、▽疾風、追風、朝風、夕風、  
▽楡、柿

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、  
呂三二、▽呂六〇、呂六一、呂六二、  
▽呂六六、呂六五、呂六七、▽伊六五、  
伊六六、伊六七、▽伊六〇、伊五九、  
伊六三、▽伊六四、伊六一、伊六二  
敷島▲、襟裳、青島

【白露】、(伊七〇)

【富江】

北上、妙高、能登呂

【長崎】

▽初雁、真鶴、千鳥  
▽夕月、望月

(三隈)

【馬公】

龍田  
芙蓉、朝顔、刈萱、▽蓮▲、葵

【尾崎灣】

野島  
常磐、八重山

旅順 草、菱、董  
球磨 藤、萩、葛、薄

上海 安宅、熱海

南京 鳥羽

九江 梅

漢口 磐手、對馬

長沙 栗

宜昌 二見

重慶 比良

馬尾 勢多

廈門 灘風

汕頭 沙風、夕風

廣東 島風

【航海中】  
膠州 嗟峨  
野風、神風、波風

佐多 (五月十五日佐世保發—羅府へ)

洲崎 (五月二十日作業地發—「ホノルル」へ)

春日 (三日横須賀發—「バラオ」へ)

淺間 (五日「アピア」發—「ホノルル」へ)

浦風 (七日漢口發—南京へ)

掃一五、掃一六 (七日小松島發—吳へ)

掃九 (七日吳發—佐伯へ)

比叡 (八日横須賀發—品川沖へ)

保津、堅田 (八日重慶發—宜昌へ)

室戸 (八日吳發—横須賀へ)

(部内限一頁)

# 海軍公報

第二千四百八十三號

海軍大臣官房

昭和十年六月十日(月)

## ○通牒

海人第六〇號

昭和十年六月十日

海軍省人事局長

各應長殿

囑託者ノ宣誓ニ關スル件申進

大正五年官房第三七八二號(諸例則卷一、一一五八頁)  
第四號ニ該當スル者ニ對シテハ總テ其ノ採用ノ際海軍  
軍屬宣誓規則ニ依リ宣誓ヲ爲サシムベク非現役軍人ト  
雖モ除外セラレザル義ニ有之候處其ノ取扱振リ多少區  
々ニ亘ルモノ有之候條右該當者ニシテ宣誓未済ノ向ハ  
此ノ際一樣ニ宣誓セシメラルル様御取計ヲ得度

## ○訓令

海軍省出仕海軍機關大佐 細谷 信三郎

海軍省軍需局ニ於テ服務スヘシ(海軍大臣)

## ○雜款

○佛國軍艦リゴトジユスイリ來航豫定

地名 着 發

高松	七月一日	七月四日
宮島	七月四日	七月七日
別府	七月七日	七月十日
長崎	七月十一日	七月十四日
大連	七月十八日	七月二十一日
	七月二十二日	七月二十五日

○改姓  
海軍中尉森三良ハ郡山ト改姓ノ旨去月三十一日届出デ  
タリ

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○六月十日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、木曾、那珂、那智、  
P山城、五十鈴、P多摩、P鳳翔、P鳥海、  
高雄、摩耶、愛宕、P赤城、神威

沖風、峯風、矢風、P松風、旗風、朝風、  
P響、雷、電、P漣、曉、狹霧、P有明、夕暮

伊二二三、伊二四、P伊三、伊一、伊二、  
伊四

富士、尻矢、鳴戸、室戸

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

△嚴島  
P潮、隼、曙、P秋風、羽風、太刀風、  
帆風、P天霧、朝霧、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六、P呂五七、  
呂五八、呂五九、P伊五、伊六

P掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

【芝浦】

比叡

【浦賀】

春風

【館山】

澤風

【名古屋】

大井

【大湊】

大泊

【釧路】

駒橋  
長門、矢矧、韓崎、日向、加古、勝力、  
大鯨、P白鷹、P天龍、扶桑、P伊勢、龍驤、  
P青葉、古鷹、衣笠、P神通、長鯨

P夕顔、菊、葵、P初雪、白雪、P白雲、  
薄雲、叢雲、P綾波、敷波、浦波、P東雲、  
磯波、吹雪

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、  
呂五三、P呂六八、呂六三、呂六四、  
呂二八、呂二七、P伊三一、伊二三、  
P伊五七、伊五六、伊五八、P伊五二、  
伊五一、伊六八、P伊五四、伊五三、  
伊五五

掃七、掃八、掃九、掃一〇、P掃一三、  
掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、隠戸、朝日、間宮

(最上)、(呂三三)

【大阪】

P彌生、睦月、如月、卯月

【神戸】

(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【相生】

迅鯨

【江田内】

平戸

【舞鶴】

吾妻、川内

呂二六

友鶴

(鴻)

海軍公報 第二千四百八十三號 昭和十年六月十日

五七三

【三國】 若竹、吳竹、早苗  
 【船川】 鬼怒  
 【佐世保】 加賀、霧島、宇治、榛名、常磐、八重山、名取、長良、阿武隈、由良、梨、竹、榎、桃、柳、榎、檜、菊月、三日月、初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、皐月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、楡、柿  
 呂二五、 呂二九、 呂三〇、 呂三一、 呂三二、 呂六〇、 呂六一、 呂六二、 呂六六、 呂六五、 呂六七、 伊六五、 伊六六、 伊六七、 伊六〇、 伊五九、 伊六三、 伊六四、 伊六一、 伊六二、 敷島▲  
 (白露)、(伊七〇)  
 【西戸崎】 青島  
 【富江】 北上、妙高  
 【長崎】 初雁、真鶴、千鳥、羽黒、足柄、出雲、夕月、望月 (三隈)  
 【馬公】 夕風、島風、灘風、芙蓉、朝顔、遼、蓬▲  
 【高野】 野島  
 【高雄】 龍田

【鎮海】 草、菱、董、萩、海  
 【旅順】 球磨、熱海、島羽、浦風  
 【上海】 安宅、熱海、島羽、浦風  
 【南京】 梅、對馬  
 【九江】 榎、對馬  
 【漢口】 榎、對馬  
 【長沙】 二見、比良、勢多、劉蒼、嶺峨、野風、神風、波風、膠州  
 【重慶】 勢多、劉蒼、嶺峨、野風、神風、波風、膠州  
 【馬尾】 劉蒼、嶺峨、野風、神風、波風、膠州  
 【廈門】 嶺峨、野風、神風、波風、膠州  
 【廣東】 嶺峨、野風、神風、波風、膠州  
 【作業地】 野風、神風、波風、膠州  
 【航海中】 佐多 (五月十五日佐世保發—羅府へ)、洲崎 (五月二十日作業地發—ホノルルへ)、春日 (三日横須賀發—バラオへ)、八雲 (五日アピア發—ホノルルへ)、早鞆 (八日横須賀發—佐世保へ)、櫻裳 (八日佐世保發—旅順へ)、鶴見 (九日横須賀發—オハへ)、保津、壁田 (十日宜昌發—沙市ヲ經テ長沙へ)、能登呂 (十日富江發—寺島水道へ)、淀、葛 (十日大泊發—作業地へ)、知床、葛 (十日大泊發—塘沽へ)、(十日名古屋發—吳へ)

(部内限四頁、同別表一葉)

# 海軍公報

第二千四百八十四號

海軍大臣官房

昭和十年六月十一日(火)

## ○ 辭令

○昭和十年六月十日

任海軍書記

勳七等 岸 市之助

給五級俸

○昭和十年六月十一日

(各通)

海軍中佐 上野 敬三

岡本 幸生  
柴田 謙吉

海軍學生銓衡委員ヲ免ス

同 蒲瀬 和足

海軍學生銓衡委員ヲ命ス

海軍書記 岸 市之助

横須賀海軍工廠附ヲ命ス(以上訪海軍省)

購買名簿調査委員會委員ヲ命ス  
海軍主計少佐 中臺 喜久雄

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手

海軍技手 森本 武一

吳海軍工廠附ヲ命ス

海軍艦政本部附同 草村 政次

(各通) 同 佐々木 幸正

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手ヲ命ス

海軍火藥廠附ヲ命ス 海軍技手 岡本 幸生

海軍艦政本部附ヲ命ス 同 柴田 謙吉

舞鶴要港部勤務海軍技手 早崎 貫一

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手ヲ命ス

(各通) 海軍書記 岸 市之助

海軍技手 田中 健次

依願免本官(以上訪同)

海軍公報 第二千四百八十四號 昭和十年六月十一日

五七五

○艦船所在

指定ヲ要セス

○六月十一日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、木曾、那智、山口城、五十鈴、多摩、阿波、鳥海、高雄、摩耶、愛宕、赤城、神威

沖風、峯風、矢風、松風、旗風、朝風、春風、響、雷、電、漣、曉、狹霧、有明、夕暮

伊二三、伊二四、伊三、伊一、伊二、伊四

富士、尻矢、鳴戸、室戸

【長浦】

潮、曉、曙、秋風、羽風、太刀風、帆風、天霧、朝霧、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、伊五、伊六

掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

【芝浦】

比叡

【浦賀】

時雨

【館山】

那珂、深風

【名古屋】

大井

【大湊】

大泊

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向、御占、勝力、大鯨、白鷺、扶桑、伊勢、龍魂、青葉、古鷹、衣笠、神通、長鯨

夕顔、菊、葵、初雪、白雪、綾波、敷波、浦波、東雲、磯波、吹雪

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂六三、呂六四、呂二八、呂二七、伊二二、伊五七、伊五六、伊五八、伊五二、伊五一、伊六八、伊五四、伊五三、伊五五

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、間宮

（最上）、（呂三三）

【大阪】

彌生、陸月、如月、卯月

【神戸】

（伊六九）、（伊七一）、（伊七二）

【相生】

迅鯨

【江田内】

平戸

【長濱】

天龍

【舞鶴】

白雲、薄雲、叢雲

【友鶴】

吾妻、川内

【友鶴】

呂二六

海軍公報 第二千四百八十四號 昭和十年六月十一日

五七七



【三國】 若竹、吳竹、早苗  
 【船川】 鬼怒  
 【佐世保】 加賀、霧島、宇治、榛名、常磐、八重山、  
 北上、妙高、能登呂、名取、長良、  
 阿武隈、由良  
 梨、竹、樵、桃、柳、櫻、檜、菊月、三月月、  
 初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、  
 皐月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、  
 楡、柿  
 呂二五、 呂二九、 呂三〇、 呂三一、  
 呂三二、 呂六〇、 呂六一、 呂六二、  
 呂六六、 呂六五、 呂六七、 伊六五、  
 伊六六、 伊六七、 伊六〇、 伊五九、  
 伊六三、 伊六四、 伊六一、 伊六二、  
 初雁、真鶴、千鳥  
 敷島  
 (白露)、(伊七〇)  
 【西戸崎】 青島  
 【長崎】 羽黒、足柄、出雲  
 夕月、望月  
 (三隈)  
 【馬公】 汐風、夕風、島風、灘風、芙蓉、朝顔、  
 蓮、蓬  
 【高雄】 龍田  
 【鎮海】 葦、菱、菫

【航海中】  
 佐多 (五月十五日佐世保發—羅府)  
 洲崎 (五月二十日作業地發—ホノルル)  
 春日 (三日横須賀發—バラオ)  
 淺間 (五日アピア發—ホノルル)  
 早鞆 (八日横須賀發—佐世保)  
 襟裳 (八日佐世保發—旅順)  
 鶴見 (九日横須賀發—オハ)  
 知床 (十日宜昌發—長沙)  
 隱戸 (十日名古屋發—吳)  
 野島 (十日吳發—オハ)  
 壱田 (十一日馬公發—高雄)  
 (十一日假泊地發—漢口)

【旅順】 萩、海  
 【塘沽】 藤、葛  
 【上海】 球磨  
 【南京】 安宅、熱海、鳥羽  
 【九江】 浦風  
 【漢口】 梅風  
 磐手、對馬  
 栗、二見  
 【長沙】 比良  
 【宜昌】 勢多  
 【重慶】 劉萱  
 【馬尾】 菱  
 【廈門】 駿橋、淀  
 【廣東】 膠州、野風、神風、波風  
 【作業地】 膠州

(部内限四頁、同別表一葉)

# 海軍公報

第二千四百八十五號

昭和十年六月十二日(水)

## 海軍大臣官房

### ○ 辭令

○昭和十年六月十二日

(各通)

任海軍書記

給六級俸

任海軍書記

給八級俸

任海軍書記

給九級俸

任海軍助教

給八級俸

(各通)

任海軍技手

給五級俸

永綠 安滿  
阿井 重城

石田 喜平

西野 信義

柴崎 豊

前田 榮太郎  
市川 兼太

任海軍技手  
給六級俸

勳八等功七級 相島 廣一

(各通)

陸軍航空兵少尉正八位

平野 一雄  
宮谷 喜代治  
古賀 金助  
今村 小太郎

任海軍技手  
給月俸七拾圓

陸軍航空兵少尉正八位

三村 良雄  
大和 忠雄  
山代 鐵生  
染川 俊夫  
松瀬 經男  
高辻 由雄  
吉村 桂次郎  
西山 一三  
津吉 良幸

(各通)

陸軍航空兵軍曹

海軍公報 第二千四百八十五號 昭和十年六月十二日

五七九

任海軍技手  
給七級俸

- 池田 克芳
- 向井 藤四郎
- 山下 武
- 野村 太一郎
- 引田 孝毅
- 田中 清

(各通)

任海軍技手  
給月俸六拾圓  
任海軍技手  
給八級俸

- 堀川 九一
- 淺奥 隆一
- 平岡 信治
- 鈴木 十郎
- 金高 滿
- 片山 虎之助
- 吉原 留次郎

(各通)

海軍艦政本部勤務兼造船兵監督書記ヲ命ス

- 海軍書記 永綠 安滿
- 同 阿井 重城

海軍艦政本部附ヲ命ス  
同  
吳海軍工廠附ヲ命ス  
同  
海軍機關學校附ヲ命ス  
海軍助教  
海軍省建築局勤務ヲ命ス  
海軍技手

- 石田 喜平
- 西野 信義
- 柴崎 豊
- 前田 榮太郎
- 市川 兼太
- 相島 廣一
- 松瀬 經男
- 池田 克芳
- 山下 武
- 片山 虎之助
- 平野 一雄
- 鈴木 十郎
- 吉原 留次郎
- 宮谷 喜代治
- 古賀 金助
- 大和 忠雄
- 山代 鐵生

(各通)

海軍艦政本部勤務ヲ命ス

(各通)

佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス

吳海軍工廠勤務ヲ命ス

(各通)

- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同

海軍艦政本部勤務兼造兵監督助手ヲ命ス	同	向井藤四郎
同	同	淺奥隆一
(各通)	同	今村小太郎
同	同	野村太一郎
同	同	堀川九一
舞鶴要港部勤務ヲ命ス	同	三村良雄
同	同	染川俊夫
同	同	西山一三
同	同	津吉良幸
同	同	田中清
同	同	金高滿
吳海軍工廠附ヲ命ス	同	高辻由雄
(各通)	同	吉村桂次郎
海軍艦政本部附ヲ命ス	同	引田孝毅
廣海軍工廠附ヲ命ス	同	平岡信治
舞鶴要港部附ヲ命ス(以上 <sup>六</sup> 海軍省)	同	

海軍公報 第二千四百八十五號 昭和十年六月十二日

○艦船所在

▲印ハハカ  
指定ヲ要セズ

○六月十二日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、木曾、那智、口山城、五十鈴、多摩、鳳翔、口鳥海、高雄、摩耶、愛宕、赤城、神威

沖風、峯風、矢風、松風、旗風、朝風、春風、響、雷、電、漣、曉、狹霧、伊有明、夕暮

伊伊二三、伊二四、伊三、伊一、伊二、伊四

富士、尻矢、鳴戸

(鈴谷)(劍埼)

【長浦】

潮、朧、曙、秋風、羽風、太刀風、帆風、天霧、朝霧、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、伊五、伊六

【芝浦】

比叡

【浦賀】

(時雨)

【館山】

澤風

【湊】

那珂

【四日市】

大井

【大湊】

大泊

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向、加古、勝力、大鯨、白鷹、扶桑、伊勢、龍驤、青葉

古鷹、衣笠、神通、長鯨、夕顔、菊、葵、初雪、白雪、綾波、敷波、浦波、東雲、磯波、吹雪

呂一七、呂一八、呂一九、呂二八、呂五三、呂六三、呂六四、呂二八、呂二七

伊伊二一、伊伊五七、伊五六、伊五八、伊五二、伊五一、伊六八、伊五四、伊五三、伊五五

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、問宮

(最上)(呂三三)

【大】阪、彌生、陸月、如月、卯月

【神戶】(伊六九)、(伊七一)、(伊七三)

【相生】迅鯨

【江田内】平戸

【長濱】天龍

白雲、薄雲、叢雲

【舞鶴】吾妻、川内

若竹、吳竹、早苗

呂二六

友鶴

【船川】(鴻)

鬼怒

【佐世保】 加賀▲霧島、宇治、榛名、▷常磐、八重山、  
▷北上、妙高、能登呂、名取、▷長良、  
▷阿武隈、▷由良  
梨、竹、樞、桃、柳、櫻、檜、▷菊月、三日月、  
▷初霜、初春、子日、若葉、▷長月、水無月、  
▷卓月、文月、▷疾風、追風、朝風、夕風、  
▷楡、柿  
▷呂二五、▷呂二九、▷呂三〇、▷呂三一、  
▷呂三二、▷呂六〇、▷呂六一、▷呂六二、  
▷呂六六、▷呂六五、▷呂六七、▷呂六五、  
▷伊六六、▷伊六七、▷伊六〇、▷伊五九、  
▷伊六三、▷伊六四、▷伊六一、▷伊六二  
▷初雁、真鶴、千鳥  
▷敷島▲  
(白露)、(伊七〇)  
【長崎】 羽黒▲足柄、出雲  
▷夕月、望月  
(三隈)  
【馬公】 ▷沙風、夕風、島風、灘風、▷芙蓉、朝顔、  
▷蓮▲蓬▲  
【高雄】 ▷野島  
【鎮海】 ▷葦、菱、董  
【旅順】 ▷萩、薄  
【天津】 ▷藤、葛  
【青島】 ▷球磨

---

【航海中】  
佐多 (五月十五日佐世保發—羅府)  
洲崎 (五月二十日作業地發—「ホノルル」)  
春日 (三日横須賀發—「バラオ」)  
淺間 (五日「アピア」發—「ホノルル」)  
八雲 (五日「アピア」發—「ホノルル」)  
早鞆 (八日横須賀發—佐世保)  
鶴見 (九日横須賀發—「オハ」)  
俣津 (十日宜昌發—長沙)  
知床 (十日名古屋發—吳)  
隱戸 (十日吳發—「オハ」)  
龍田 (十一日高雄發—廈門)  
殿島 (十一日長浦發—島羽)  
青島 (十一日西戶發—吳)  
室戸 (十二日横須賀發—大阪)

【上海】 ▷安宅、熱海、島羽  
【南京】 ▷浦風  
【九江】 ▷梅  
【漢口】 ▷磐手、堅田、對馬  
【長沙】 ▷栗  
【宜昌】 ▷二見  
【重慶】 ▷比良  
【馬尾】 ▷劉多  
【廈門】 ▷劉多  
【香港】 ▷劉多  
【滬外】 ▷劉多  
【作業地】 ▷劉多  
▷駒橋、淀  
▷沼州、野風、神風、波風

(部内限四頁)

# 海軍公報

第二千四百八十六號

海軍大臣官房

昭和十年六月十三日(木)

## ○辭令

○昭和十年六月十三日

(各通)

海軍兵曹長勳八等

海藤 雅美  
松原 映治

任海軍技手  
給五級俸

小楢山 順一

(各通)

海軍一等兵曹勳八等

安部 忠

海軍一等機關兵曹勳八等

星 三郎  
村山 倉治

任海軍技手  
給六級俸

田丸 勝太郎

海軍豫備少尉正八位

山口 重三  
門脇 仁衛  
城至 成一

(各通)

齋藤 俊雄

任海軍技手

藤川 勝男

給七級俸

久富 弘二

任海軍技手  
給月俸六拾圓

西尾 清三

(各通)

神田 文四郎

任海軍技手

前川 澄男

給八級俸

櫻井 光英

任海軍技手  
給九級俸

海軍大佐 北正 一郎

水路部ニ於ケル水路告示ニ關スル事務囑託ヲ解ク  
(各海軍省)

横須賀海軍軍需部ニ於ケル事變關係業務ヲ囑託ス  
(十六日海軍省)

海軍大佐 山内 雲吉

(各通)

海軍技手 海藤 雅美

小檜山 順一

神田 文四郎

海軍技術研究所勤務ヲ命ス

松原 映治

安部 忠

星 三郎

村山 倉治

城至 成一

櫻井 光英

(各通)

水路部附ヲ命ス

田丸 勝太郎

齋藤 俊雄

藤田 茂

西尾 清三

(各通)

吳海軍工廠勤務ヲ命ス

山口 重三

門脇 仁衛

(各通)

同 久富 勝男

同 三木 弘二

同 前川 澄男

佐世保海軍工廠附ヲ命ス

同 近澤 五次

吳海軍工廠附ヲ命ス

同 濱野 信一郎

海軍省事務囑託ヲ解ク

同 馬場 楢吉

海軍省事務ヲ囑託ス

同 蠟山 政道

○ 雜 款

○ 旗艦變更

第三艦隊司令長官ハ一昨十一日旗艦ヲ保津ヨリ堅田ニ變更セリ

豫備役海軍大佐正五位勳三等澁谷莊司本十三日卒去、明後十五日午後三時ヨリ同四時迄東京市杉並區阿佐ヶ谷五ノ八四自宅(省線中野驛下車阿佐ヶ谷行「バス」ニテ陸軍通信學校前下車)ニ於テ佛式ニ依リ告別式執行



○艦船所在

指印、ハ、ホ、ヘ、ヘ、ホ、ヘ

○六月十三日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、木曾、那智、口山城、五十鈴、多摩、鳳翔、口鳥海、高雄、摩耶、愛宕、赤城、神威

沖風、峯風、矢風、松風、旗風、朝風、春風、響、雷、電、連、曉、狭霧、伊有明、夕暮

伊伊二三、伊二四、伊二、伊一、伊三、伊四

富士、尻矢、鳴戸

(鈴谷)、(劍崎)

【長浦】

湖、龍、曙、秋風、羽風、太刀風、帆風、天霧、朝霧、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、伊五、伊六

【芝浦】

比叡

【浦賀】

(時雨)

【館山】

澤風

【鳥羽】

那珂

【大湊】

大泊

長門、矢矧、韓崎、日向、加古、勝力、

【酒田】

鬼怒

大鯨、白鷹、扶桑、伊勢、龍驤、青葉、古鷹、衣笠、神通、長鯨

夕顔、菊、葵、初雪、白雪、綾波、敷波、浦波、東雲、磯波、吹雪

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂六三、呂六四、呂二八、呂二七、伊二二、伊五七、伊五六、伊五八、伊五二、伊五一、伊六八、伊五四、伊五三、伊五五

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、間宮、知床、青島

(最上)、(呂三三)

【大阪】

彌生、睦月、如月、卯月

【神戸】

(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【相生】

迅鯨

【江田内】

平戸

【長濱】

天龍

【舞鶴】

白雲、薄雲、叢雲、吾妻、川内、若竹、吳竹、早苗、呂二六、友鶴

海軍公報 第二千四百八十六號 昭和十年六月十三日

五八七

【佐世保】

加賀、霧島、宇治、榛名、北上、妙高、能登呂、名取、長良、阿武隈、由良、梨、竹、樵、桃、柳、櫻、檜、菊月、三日月、初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、早月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、榆、柿

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六六、呂六五、呂六七、伊六五、伊六六、伊六七、伊六〇、伊五九、伊六三、伊六四、伊六一、伊六二、初雁、真鶴、千鳥、敷島、早稲、白露、伊七〇

【寺島水道】常磐、八重山

【長崎】

羽黒、足柄、出雲、夕月、望月

(三隈)

【馬公】

沙風、夕風、島風、灘風、芙蓉、朝顔、蓮、蓬

【高雄】

野島、葦、菱、董

【鎮海】

萩、薄、襟裳

【天津】

藤、葛

【青島】

球磨、安宅、熱海、鳥羽

【上海】

浦風、梅

【南京】

漢口、磐手、堅田、對馬

【漢口】

粟、二見、保津

【長沙】

比良

【重慶】

勢多

【馬尾】

劉豐

【廈門】

龍田

【香港海外】

嶺南、龍門

【作業地】

嶺南、龍門

【航海中】

佐多 (五月十五日佐世保發—羅府)  
洲崎 (五月二十日作業地發—「ホノルル」)  
春日 (三日横須賀發—「バラオ」)  
淺間、八雲 (五日「アピア」發—「ホノルル」)  
鶴見 (九日横須賀發—「オハ」)  
隱戸 (十日吳發—「オハ」)  
大井 (十二日四日市發—神戶)  
伊三三 (十二日三津濱發—吳)  
呂六八 (十三日三津濱發—吳)  
室戸 (十二日横須賀發—大阪)

(部内限二頁)

# 海軍公報

第二千四百八十七號

海軍大臣官房

昭和十年六月十四日(金)

## ○通牒

官房第二五九七號ノ四

昭和十年六月十四日

海軍省 副官

各廳長殿

侍從武官被差遣ノ件通牒

今般横須賀鎮守府管内簡閱點呼狀況實視ノ爲侍從武官  
桑折英三郎ヲ同管内へ被差遣候趣侍從武官長ヨリ通牒  
有之候

追テ同官ハ六月二十四日上野發山形、秋田二縣下及  
北海道廳下ニ於ケル簡閱點呼狀況實視、七月九日歸  
京ノ豫定

官房第二六〇八號

昭和十年六月十四日

海軍省 副官

各廳長殿

海軍省  
則登載

海軍公報 第二千四百八十七號、昭和十年六月十四日

五八九

外國勳章佩用願ニ關スル件通牒

首題ノ件ニ關シ大正十五年九月二十日官房第二九四一  
號ヲ以テ及通知置候處右ノ内佩用願書例左ノ通改正相  
成候

佩用願書例(用紙美濃白紙)

(一) 勳記其ノ他完備セル場合

外國勳(記)章受領及佩用願

何某儀

今般(何)國(皇帝陛下)ヨリ(何々何等)章贈與相成候ニ  
付受領及佩用ノ儀御允許被成下度別紙供閱物件目錄相  
添へ此段奉願候也

年 月 日

現住所

官位勳功爵(官ナキトキハ)氏 名 甲

賞勳局總裁 爵氏 名 殿

(別紙)

供閱物件目録

- 一、勳 (記) 章 (勳(記)章名及等級) 壹個(又ハ)
  - 一、勳 (章) 記 (勳(記)章名及等級) 壹通
  - 一、勳 (章) 記譯文 (支那國及滿洲國ノ分ハ) 壹通
  - 一、受勳 (章) 事由書 壹通
- 右受領及佩用允許相願候ニ付差出候也
- 年 月 日 氏 名

(添付書類)

- 一、勳 (章) 記譯文 壹通
  - 一、受勳 (章) 事由書 (詳記スヘシ) 壹通
- 氏 名

(二) 勳 (章) 記未受領ノ場合

- 書例(一)ニ同シ
- 但シ供閱物件目録ハ左ノ通

(別紙) 供閱物件目録

- 一、勳 (記) 章 (勳(記)章名及等級) 壹個(又ハ)

- 一、海軍大臣ノ證明書 壹通
  - 一、受勳 (章) 事由書 壹通
- 右受領及佩用允許相願候ニ付差出候也
- 年 月 日 氏 名

(添付書類)

- 一、受勳 (章) 事由書 (詳記スヘシ) 壹通
- 氏 名

(三) 本人外國ニ在リテ勳章勳記ヲ提出シ得ザル場合

- 書例(一)ニ同シ
- 但シ供閱物件目録ハ左ノ通

(別紙) 供閱物件目録

- 一、海軍大臣ノ證明書 壹通
  - 一、受勳 (章) 事由書 壹通
- 右受領及佩用允許相願候ニ付差出候也
- 年 月 日 氏 名

(添付書類)

書例(二)ニ同シ

○ 辭 令

海軍大佐 桑原 虎雄  
海軍航空豫備學生採用試験委員ヲ命ス(六月十日海軍省)

○ 雜 款

○命名式舉行

左記ニヨリ報國號飛行機ノ命名式ヲ舉行セラル

記

一、飛行機番號、名稱、其他

報國號番號	名 稱	機 種	製造資金献納者
第八十一號	三越號	九四式艦上 輕爆機	株式會社三越従業員
二、日時(開式時刻)	六月二十八日(金曜)晴雨不拘)午後一時三十分		
三、場所	遞信省東京飛行場(東京市蒲田區羽田江戶見町)		
	(海軍省副官)		

○ 旗艦變更  
第三艦隊司令長官本月十一日墜田ヨリ磐手ニ、横須賀警備戰隊司令ハ本月八日那珂ヨリ比叡ニ旗艦ヲ執モ變更セリ

○ 司令驅逐艦變更  
第二十七驅逐隊司令ハ本月十日司令驅逐艦ヲ葦ヨリ蓮ニ變更セリ

海軍技師從七位勳八等名古屋金吾本月八日死去、  
麥十七日午後三時ヨリ同四時迄目黒區中目黒四ノ  
一四六八自宅ニ於テ佛式ニ依リ告別式執行

○艦船所在

指<sup>△</sup>印<sup>△</sup>ハ<sup>△</sup>ハ<sup>△</sup>カ<sup>△</sup>メ<sup>△</sup>

○六月十四日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、木曾、那智、口山城、五十鈴、多摩、鳳翔、口鳥海、高雄、摩耶、愛宕、赤城、神威

沖風、峯風、矢風、口松風、旗風、朝風、春風、口響、雷、電、口漣、曉、狹霧、有明、夕暮

伊二三、伊二四、伊二、伊一、伊四、富士、尻矢、鳴戸

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

口潮、口曙、口秋風、羽風、太刀風、帆風、口天霧、朝霧、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、伊三、伊五、伊六

【芝浦】

口比叡

【浦賀】

(時雨)

【館山】

澤風

【湊】

那珂

【鳥羽】

嚴島

【大湊】

大泊

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向、加古、勝力、大鯨、白鷹、扶桑、伊勢、龍驤、青葉、

古鷹、衣笠、神通、長鯨、夕顔、菊、葵、初雪、白雪、綾波、敷波、浦波、東雲、磯波、吹雪

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂六八、呂六三、呂六四、呂二八、呂二七、伊二一、伊二二、伊五七、伊五六、伊五八、伊五二、伊五一、伊六八、伊五四、伊五三、伊五五

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、間宮

(最上)、(呂三三)

【大阪】

口彌生、睦月、如月、卯月

【神戸】

大井

【相生】

迅鯨 (伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【江田内】

平戸

【安藝灘】

天龍

【舞鶴】

白雲、薄雲、叢雲、吾妻、川内

【若竹】

吳竹、早苗

【友鶴】

友鶴

(鴻)

海軍公報 第二千四百八十七號 昭和十年六月十四日

五九三

【酒田】

鬼怒

加賀、霧島、宇治、榛名、北上、妙高、能登呂、名取、長良、阿武隈、由良、梨、竹、榎、桃、柳、櫻、檜、菊月、三月月、初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、皁月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、楡、柿

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六六、呂六五、呂六七、伊六五、伊六六、伊六七、伊六〇、伊五九、伊六三、伊六四、伊六一、伊六二

初雁、真鶴、千鳥、敷島、早鞠、白露、伊七〇

【長崎】

羽黒、足柄、出雲、夕月、望月

【馬公】

沙風、夕風、島風、灘風、芙蓉、朝顔、蓮、蓬

【鎮海】

葦、菱、董、萩、薄、襟裳

【天津】

藤、葛、球磨

【上海】

安宅、熱海、鳥羽

【南京】

浦風、梅

【漢口】

磐手、堅田、對馬

【長沙】

保津

【重慶】

比良

【馬尾】

勢多

【廈門】

劉萱

【香港】

龍田

【羅府】

勢多

【作業地】

膠州、野風、神風、波風

【航海中】

洲崎 (五月二十日作業地發)「ホノルル」( )

淺間 (五日「アピア」發)「ホノルル」( )

鶴見 (九日横須賀發)「オハ」( )

室戸 (十日吳發)「オハ」( )

二見 (十二日横須賀發)「大阪」( )

野島 (十三日長沙發)「漢口」( )

知床 (十三日高雄發)「佐世保」( )

青島 (十三日吳發)「佐世保」( )

常磐 (十三日吳發)「横須賀」( )

八重山 (十四日寺島水道發)「佐世保」( )

(部内限三頁)

# 海軍公報 第二千四百八十八號

昭和十年六月十五日(土)  
海軍大臣官房

## ○通牒

軍務二第一三八號

昭和十年六月十五日

海軍省軍務局長

關係各廳長殿

昭和十年度東京市聯合防護團連合演習

實施ニ關スル件通牒

首題ノ件ニ關シ別紙東京市聯合防護第一三三號照會ニ對シ  
海軍トシテ之ニ協力ノコトニ定メラレ候ニ付テハ本演  
習ノ趣旨ヲ徹底スル様特ニ御配慮相成度  
(別紙)

東京市聯合防護第一三三號

昭和十年五月二十九日

東京市聯合防護團長 牛塚 虎太郎

海軍省御中

昭和十年度東京市聯合防護團連合演習

實施ニ關シ後援依頼ニ關スル件

本年度防空演習ハ東京警備司令部指導下ニ東京横濱川  
崎ノ三市日ヲ同ウシテ左記要領ニヨリ實施スルコトニ  
決定致候ニ就テハ官民協力一致以テ演習ノ目的ヲ達成  
致度尙演習ニ際シテハ直接間接ニ貴廳ノ御協力ヲ仰ク  
ヘキ事項モ多ク可有之就而御隸下各官公衙ニ對シテモ  
何分ノ御配慮被下度萬事宜敷御援助方御依頼申上候  
演習實施要領

六月二十六日 市内各區團ニ於ケル綜合演習

七月 六 日(土) 午後ヨリ

七月 七 日(日) 午前迄 本團連合演習

主要演練事項

- 一、警報ヲ可成速ニ一般市民ニ傳達スル演練
- 二、燈火管制ノ確實ナル實施
- 三、其ノ他ノ防護訓練中特ニ燒夷彈落下ノ場合各家庭  
ニテ速ニ之ヲ消火スル演練並瓦斯彈ニ對スル個人  
ノ防毒演練



○ 辭 令

海軍技手 松原 映治

同 安部 忠

同 星 三郎

同 村山 倉治

同 城至 成一

同 櫻井 光英

(各通)

第二課兼第一課勤務ヲ命ス(六月十三日)水路部

○ 雜 款

○事務所撤去  
吳海軍工廠内ニ設置中ノ最上艦裝具事務所ハ本月十二日撤去セリ

○艦船所在 指印(ハハ)要セズ

○六月十五日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、木曾、那智、口山城、五十鈴、多摩、鳳翔、口島海、高雄、摩耶、愛宕、赤城、神威

沖風、峯風、矢風、松風、旗風、朝風、春風、響、雷、電、漣、曉、狹霧、有明、夕暮

伊二三、伊二四、伊二、伊一、伊四、富士、尻矢、鳴戸

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

潮、隴、曙、秋風、羽風、太刀風、帆風、天霧、朝霧、夕霧、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、伊三、伊五、伊六

【芝浦】

比叡

【浦賀】

(時雨)

【館山】

澤風

【小名濱】

那珂

【大湊】

大泊

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向、如古、勝力、大鯨、天龍、白鷹、扶桑、伊勢、龍驤、青葉、古鷹、衣笠、神通、長鯨、夕顔、菊、葵、初雪、白雪、白雲、

薄雲、叢雲、綾波、敷波、浦波、東雲、磯波、吹雪

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂六八、呂六三、呂六四、呂二八、呂二七、伊二一、伊二二、伊五七、伊五六、伊五八、伊五二、伊五一、伊六八、伊五四、伊五三、伊五五

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、間宮

(最上)、(呂三三)

大阪、彌生、睦月、如月、卯月

神戶、伊六九、伊七一、伊七二

相生、迅鯨

宇野、大井

江田内、平戸

舞鶴、吾妻、川内

若竹、吳竹、早苗

呂二六

友鶴

(鴻)

酒田、鬼怒

佐世保、加賀、霧島、宇治、榛名、北上、妙高、能登呂、常磐、八重山、名取、長良

海軍公報 第二千四百八十八號 昭和十年六月十五日

五九七

【阿武隈】▽由良  
 梨、竹、榎、桃、柳、櫻、檜、  
 呂菊月、三日月、  
 呂初霜、初春、子日、若葉、  
 呂長月、水無月、  
 呂阜月、文月、  
 呂疾風、追風、朝風、夕風、  
 呂榆、梯  
 呂二五、呂一九、呂三〇、呂三一、  
 呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、  
 呂六六、呂六五、呂六七、呂六五、  
 呂六六、伊六七、伊六〇、伊五九、  
 伊六三、伊六四、伊六一、伊六二  
 呂初雁、真鶴、千鳥  
 敷島、早朝  
 (白露)、(伊七〇)  
 呂夕月、望月  
 (三隈)  
 【馬公】  
 呂沙風、夕風、島風、濊風、  
 呂芙蓉、朝顔、  
 呂蓮、蓬、  
 【鎮海】  
 呂葦、菱、董  
 【旅順】  
 呂萩、薄  
 【天津】  
 呂藤、葛  
 【青島】  
 呂球磨  
 【上海】  
 呂安宅、熱海、鳥羽  
 【南京】  
 呂浦風  
 【九江】  
 呂梅

【漢口】  
 栗田、對馬、二見  
 【長沙】  
 保津  
 【宜昌】  
 比良  
 【重慶】  
 勢多  
 【馬尾】  
 劉資  
 【廈門】  
 龍田  
 【香港】  
 嵯峨  
 【汕頭】  
 洲崎  
 【羅府】  
 佐多  
 【作業地】  
 駒橋、淀  
 呂沼風、野風、神風、波風  
 膠州  
 【航海中】  
 八雲 (五日「アピア」發「ホノルル」)  
 淺間 (九日「横須賀發」)  
 鶴見 (十日「吳發」)  
 野島 (十三日「高雄發」)  
 知床 (十三日「吳發」)  
 青島 (十三日「吳發」)  
 磐手 (十四日「漢口發」)  
 春日 (十四日「バラオ」發)  
 襟裳 (十四日「旅順發」)  
 室戸 (十四日「神戶發」)  
 嚴島 (十五日「鳥羽發」)

(部内限二頁)

2347

# 海軍公報

第二千四百八十九號

海軍大臣官房

昭和十年六月十七日(月)

○通牒

官房第八二〇號ノ二

昭和十年六月十七日

海軍次官

關係各廳長殿

軍醫科藥劑科士官ノ配員竝ニ教育ニ

關スル件申改正ノ件通知

昭和四年官房第三七七三號ノ二首題ノ件中左記ノ通改

正相成候

記

第三號(イ)中(イ)ヲ左ノ如ク改ム

(イ) 内科學、防疫學若ハ外科學修習者

修業期間ヲ一箇年乃至二箇年トス

海軍諸例  
則各載



海軍公報 第二千四百八十九號

昭和十年六月十七日

五九九

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○六月十七日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、木曾、那智、山口城、五十鈴、多摩、鳳翔、鳥海、高雄、摩耶、愛宕、赤城、神威

沖風、峯風、矢風、松風、旗風、朝風、春風、響、雷、電、漣、曉、狭霧、有明、夕暮

伊二三、伊二四、伊二、伊一、伊四、富士、尻矢、青島、鳴戸

(鈴谷)、(埼劍)

【長浦】

潮、朧、曙、秋風、羽風、太刀風、帆風、天霧、朝霧、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、伊三、伊五、伊六

【横濱】

比叡

【浦賀】

(時雨)

【館山】

澤風

【塩釜】

那珂

【名古屋】

巖島

【大湊】

大泊

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向、加古、勝力、大鯨、大井、天龍、白鷹、扶桑、伊勢、

龍驤、青葉、古鷹、衣笠、神通、長鯨、夕顔、菊、葵、初雪、白雪、白雲、薄雲、叢雲、綾波、敷波、浦波、東雲、磯波、吹雪

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂六八、呂六三、呂六四、呂二八、呂二七、伊二一、伊二二、伊五七、伊五六、伊五八、伊五二、伊五一、伊六八、伊五四、伊五三、伊五五

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、室戸、間宮(最上)、(呂三三)

【大阪】彌生、睦月、如月、卯月

【神戸】伊六九、(伊七一)、(伊七二)

【相生】迅鯨

【江田内】平戸

【舞鶴】吾妻、川内

若竹、吳竹、早苗

呂二六

友鶴

【新潟】(鴻) 鬼怒

【佐世保】加賀、霧島、宇治、榛名、北上、妙高

海軍公報 第二千四百八十九號 昭和十年六月十七日

▷常磐、八重山、名取、▷長良、▷阿武隈、  
 ▷山良  
 梨、竹、榧、桃、柳、檜、楡▷菊月、三日月、  
 ▷初霜、初春、子日、若葉、▷長月、水無月、  
 皐月、文月、▷疾風、追風、朝風、夕風、  
 ▷楡、柿  
 呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、  
 呂三二、▷呂六〇、呂六一、呂六二、  
 ▷呂六六、呂六五、呂六七、▷伊六五、  
 伊六六、伊六七、▷伊六〇、伊五九、  
 伊六三、▷伊六四、伊六一、伊六二  
 ▷初雁、真鶴、千鳥  
 敷島、早鞆、知床  
 (白露)、(伊七〇)  
 ▷羽黒、足柄、出雲  
 ▷夕月、望月  
 (三限)  
 【馬公】▷汐風、夕風、島風、灘風、▷芙蓉、朝顔、  
 【鎮海】▷葦、菱、菫  
 【旅順】萩、薄  
 【天津】▷藤、葛  
 【青島】球磨  
 【上海】▷安宅、熱海、鳥羽  
 【南京】浦風  
 【九江】梅

【漢口】堅田、對馬、二見  
 栗  
 【長沙】保津  
 【宜昌】比良  
 【重慶】勢多  
 【馬尾】刈萱  
 【厦門】▷龍田  
 蓼  
 【汕頭】▷蓮、蓬  
 【廣東】嵯峨  
 【ホノルル】▷淺間、八雲  
 洲崎  
 【羅府】佐多  
 駒橋、淀  
 【作業地】▷沼風、野風、神風、波風  
 膠州  
 【航海中】  
 鶴見 (九日横須賀發「オハ」へ)  
 隱戸 (十日吳發「オハ」へ)  
 野島 (十三日高雄發「佐世保」へ)  
 ▷磐手 (十四日漢口發「上海」へ)  
 春日 (十四日「バラオ」發「佐世保」へ)  
 襟裳 (十四日旅順發「佐世保」へ)  
 能登呂 (十六日佐世保發「元山」へ)

(部内限一頁)

# 海軍公報

第二千四百九十號

海軍大臣官房

昭和十年六月十八日(火)

## ○辭令

英國へ出張ヲ命ス 海軍按手 久保 純良  
歸朝ヲ命ス 同 河野 盛三

海軍特務中尉 小林 六治  
海軍省人事局ニ於ケル在郷軍人ノ福利ニ關スル事務  
ヲ囑託ス(以上<sup>十六日</sup>海軍省)

## ○雜款

豫備役海軍軍醫少將從四位勳三等功五級於保熊雄  
一昨十六日卒去、本十八日午後四時三十分佐世保  
市宮地嶽教會ニ於テ神式ニ依リ告別式執行

海軍公報 第二千四百九十號 昭和十年六月十八日

六〇三

○艦船所在

△印ハハホフ  
指定ヲ要セズ

○六月十八日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、木曾、那智、口山城、五十鈴、多摩、鳳翔、口鳥海、高雄、摩耶、愛宕、赤城、神威、沖風、峯風、矢風、松風、旗風、朝風、春風、響、雷、電、漣、曉、狹霧、有明、夕暮、伊二三、伊二四、伊二、伊一、伊四、富士、尻矢、青島、鳴戸

【長浦】

潮、朧、曙、秋風、羽風、太刀風、帆風、天霧、朝霧、夕霧、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、伊三、伊五、伊六

【横濱】

比叡、(時雨)

【浦賀】

澤風

【館山】

那珂

【女川】

大泊

【大湊】

長門、矢矧、韓崎、日向、加古、勝力、大鯨、大井、天龍、白鷹、扶桑、伊勢、龍驤、青葉、古鷹、衣笠、神通、長鯨、夕顔、菊、葵、初雪、白雪、白雲、

【新潟】

薄雲、叢雲、綾波、敷波、浦波、東雲、磯波、吹雪、呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂六八、呂六三、呂六四、呂二八、呂二七、伊二一、伊二二、伊五七、伊五六、伊五八、伊五二、伊五一、伊六八、伊五四、伊五三、伊五五、掃七、掃八、掃一〇、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、石廊、攝津、朝日、室戸、間宮

【大阪】

彌生、睦月、如月、卯月、(最上)、(呂三三)

【神戸】

迅鯨、(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【相生】

平戸、吾妻、川内、若竹、吳竹、早苗、呂二六、友鶴、(鴻)

【舞鶴】

友鶴、(鴻)

【佐世保】

鬼怒、加賀、霧島、宇治、榛名、北上、妙高、常磐、八重山、名取、長良、阿武隈、山良

海軍公報 第二千四百九十號 昭和十年六月十八日

六〇五



梨、竹、樺、桃、柳、櫻、楡、  
 〔初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、  
 〔阜月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、  
 〔楡、柿  
 〔呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、  
 〔呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、  
 〔呂六六、呂六五、呂六七、伊六五、  
 〔伊六六、伊六七、伊六〇、伊五九、  
 〔伊六三、伊六四、伊六一、伊六二  
 〔初雁、千鳥  
 〔敷島、早鞆、野島、襟裳  
 〔白鷺、(伊七〇)  
 〔長崎 羽黒、足柄、出雲  
 〔夕月、望月  
 〔三隈)  
 〔馬公 芙蓉、朝顔  
 〔鎮海 葦、葦、菱  
 〔旅順 萩、薄  
 〔天津 藤、蔦  
 〔青島 球磨  
 〔上海 磐手、安宅、鳥羽  
 〔南京 浦風  
 〔九江 梅  
 〔漢口 堅田、對馬、二見  
 栗

〔長沙 保津  
 〔宜昌 比良  
 〔重慶 勢多  
 〔馬尾 劉壺  
 〔廈門 龍門  
 〔汕頭 蓮、蓬  
 〔廣東 嵯峨  
 〔ホノルル 浅間、八雲  
 〔洲崎  
 〔羅府 佐多  
 〔作業地 駒橋、淀  
 〔膠州 沼風、野風、神風、波風

〔航海中  
 〔鶴見 (九日横須賀發「オハ」)  
 〔隠戸 (十日吳發「オハ」)  
 〔春日 (十四日「バラオ」發「佐世保」)  
 〔能登呂 (十六日佐世保發「元山」)  
 〔熱海 (十七日上海發「南京」)  
 〔巖島、掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四  
 〔十七日名古屋發「長浦」)  
 〔沙風、夕風、島風、灘風 (十七日馬公發「作業地」)  
 〔眞鶴 (十七日佐世保發「元山」)  
 〔知床 (十七日佐世保發「上海」)  
 〔掃九 (十八日吳發「魚川」)

(部内、以五頁、同別表四葉)

# 海軍公報

第二千四百九十一號

昭和十年六月十九日(水)

## 海軍大臣官房

### ○ 辭令

○昭和十年六月十八日

任海軍書記

鳩飼 浩

給九級俸

(各通)

任海軍技手

田中 房雄  
山下省三郎

給六級俸

任海軍技手

原 實

給月俸七拾圓

藤田 一

(各通)

長谷川 元三

任海軍技手

給七級俸

任海軍技手

今安 繁夫

給月俸六拾圓

任海軍技手

平岡 孝

給八級俸

海軍省建築局勤務ヲ命ス

海軍書記 鳩飼 浩

(各通)

海軍艦政本部附ヲ命ス

海軍技手 田中 房雄  
今安 繁夫

海軍艦政本部勤務ヲ命ス

同 山下省三郎

(各通)

廣海軍工廠勤務ヲ命ス

同 原 實  
同 長谷川 元三

(各通)

吳海軍工廠勤務ヲ命ス

同 藤田 一  
同 奥田 彌五郎

吳海軍工廠附ヲ命ス(以上各品海軍省)

同 平岡 孝

海軍公報 第二千四百九十一號 昭和十年六月十九日

六〇七

海軍公報 第二千四百九十一號 昭和十年六月十九日

六〇八

機關史編纂事務ヲ解ク(略) 海軍少將 金谷 三松  
(略) 海軍省

○ 雜 款

○ 出 發

米國 駐在	海軍少佐 岸 良 幸	六 二 十 六 日 東 京 發	龍 田 丸
		同 日 横 濱 發	

○事務所廢止  
 壽府一般軍縮會議海軍事務所ハ本月十八日廢止セラレ  
 同會議事務ハ在佛帝國大使館附武官ニ引繼ガレタリ

○艦船所在

▲印ハ、ハホフ  
指定ヲ要セズ

○六月十九日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張▲、金剛▲、木曾、那智、口山城、五十鈴、多摩、鳳翔、口島海、高雄、摩耶、愛宕、赤城、神威、沖風、峯風、矢風、松風、旗風、朝風、春風、響、雷、電、漣、曉、狹霧、右明、夕暮、伊二三▲、伊二四▲、伊二、伊一、伊四、富士▲、尻矢、青島、鳴戸

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

湖、颯、曙、秋風、羽風、太刀風、帆風、天霧、朝霧、夕霧、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、伊三、伊五、伊六、掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

【浦賀】

(時雨)

【館山】

澤風▲

【女川】

那珂

【伊東】

比叡

【大湊】

大泊

【吳】

長門▲、矢矧、韓崎、日向▲、加古、勝力、大鯨、大井、天龍、白鷹、扶桑、伊勢、龍驤、青葉、古鷹、衣笠、神通、長鯨

夕顔、菊、葵、初雪、白雪、白雲、薄雲、叢雲、綾波、敷波、浦波▲、東雲、磯波、吹雪

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂六八、呂六三、呂六四、呂二八、呂二七、伊二一、伊二二、伊五七、伊五六、伊五八、伊五二、伊五一、伊六八、伊五四、伊五三、伊五五

掃七、掃八、掃一〇、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、室戸、間宮

(最上)、(呂三三)

大阪、彌生、陸月、如月、卯月

【神戸】(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【相生】迅鯨

【江田内】平戸

【舞鶴】吾妻▲、川内

若竹、吳竹、早苗

呂二六

友鶴

(鴻)

鬼怒

【直江津】加賀▲、霧島、宇治、榛名、北上、妙高、名取、長良、阿武隈、山良

【佐世保】

海軍公報 第二千四百九十一號 昭和十年六月十九日

六〇九

梨、竹、樞、桃、柳、櫻、檜、菊、月、三日月、  
 〔初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、  
 〔草月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、  
 〔楡、柿  
 呂三五、 呂二九、 呂三〇、 呂三一、  
 呂三二、 呂六〇、 呂六一、 呂六二、  
 伊六五、 伊六六、 伊六七、 伊六〇、  
 伊五九、 伊六三、 伊六四、 伊六一、  
 伊六二  
 敷島、早瀬、野島  
 (白密)、(伊七〇)  
 〔羽黒、足柄、出雲  
 〔夕月、望月  
 (三隈)  
 馬公、美蓉、朝顔▲  
 鎮海、葦、菱  
 釜山、初雁、千鳥  
 旅順、萩、薄  
 才心、隱戸  
 天津、藤、葛  
 青島、球磨  
 上海、磐手、安宅、鳥羽  
 南京、浦風  
 九江、梅  
 漢口、堅田、對馬、二見  
 栗

〔長沙〕 保津  
 〔沙市〕 比良  
 〔重慶〕 勢多  
 〔馬尾〕 劉壹  
 〔厦門〕 蔘  
 〔汕頭〕 蓮、蓬  
 〔廣東〕 嵯峨  
 〔ホノルル〕 淺間、八雲  
 洲崎  
 〔羅府〕 佐多  
 〔作業地〕 駒橋、淀  
 膠州 沼風、野風、神風、波風  
 〔航海中〕  
 鶴見 (九日横須賀發「オハ」へ)  
 春日 (十四日「バラオ」發—佐世保へ)  
 熱海 (十七日上海發—南京へ)  
 〔汐風、夕風、島風、灘風〕 (十七日馬公發—作業地へ)  
 知床 (十七日佐世保發—上海へ)  
 龍田 (十八日厦門發—上海へ)  
 襟裳 (十八日佐世保發—徳山へ)  
 常磐 (十九日佐世保發—元山へ)  
 能登呂 (十九日成興發—元山へ)  
 〔嚴島〕 (十九日湊沖發—横須賀へ)  
 〔呂六六、呂六五、呂六七〕 (十九日佐世保發—浦項へ)  
 真鶴 (十九日元山發—長箭洞へ)  
 掃九 (十九日危川發—吳へ)  
 (部内限ナシ)

# 海軍公報

第二千四百九十二號

海軍大臣官房

昭和十年六月二十日(木)

## ○通牒

軍務第二一三一號

昭和十年六月二十日

海軍省軍務局長

横須賀鎮守府(參謀長殿)  
第一、第二艦隊

外國船内地不開港場寄港ノ件通牒

外國船内地不開港場寄港出願ニ對シ今般左記ノ通免狀  
交付ノ旨通牒有之候

第一六一號

免狀

一 船名	ラ、フリブスト
一 國籍	佛蘭西
一 種類	帆船
一 船主氏名及國籍	佛蘭西人 ロベール、ドウト 同 シヤール、マスト

船長氏名及國籍 佛蘭西人 ロベール、ドウト

噸數 三 噸

網具ノ裝置 スループ

橋ノ數 一本

寄港ノ目的 娛樂

寄港地名 東京ヨリ千葉、神奈川兩縣ヲ經  
テ静岡縣ニ至ル各沿岸

東京府

品川、芝浦、隅田

千葉縣

千葉、姉ヶ崎

神奈川縣

大磯、國府津、小田原、真鶴

静岡縣

熱海、網代、下田、湊、仲木、妻良、子浦、岩

地、松崎、田子、安良里、宇久須、土肥、戸田、

大瀬崎、三津、江ノ浦、沼津

海軍公報 第二千四百九十二號

昭和十年六月二十日

六一一

右不開港場ニ寄港スルコトヲ特許ス

本免狀有效期間ハ昭和十年七月一日ヨリ昭和十一年六月三十日迄トス但シ必要ノ節ハ同期間内ト雖其ノ寄港ヲ差止ムルコトアルヘシ

昭和十年六月二十日

遞信大臣

(裏面)

航行心得

- 一 本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ各港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スヘシ
- 二 本免狀ハ何時タリトモ當該官吏ノ求メニ應シ其ノ検査ヲ受クヘシ
- 三 本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スヘカラス殊ニ表面記載ノ各港間ニ於テ貨物旅客ノ運搬ヲ爲スヘカラス
- 四 每航行ニ於ケル巡航日時ヲ豫定シ就航前本船所有者ノ住所ヲ管轄スル地方長官ニ届出ツヘシ巡航日時ヲ著シク變更シタルトキ亦同シ
- 五 每航行ニ於ケル就航前本船船員及船員以外ノ乗船者ノ氏名、國籍、住所及職業ヲ前項ノ地方長官ニ届出ツヘシ

- 六 本免狀ニ記載セル船長ヲ變更セムトスルトキ又ハ船長以外ノ者ヲシテ其ノ職ヲ執ラシメムトスルトキハ豫メ第四項ノ地方長官ニ届出ツヘシ
- 七 本航行心得ニ違背スルトキハ特許ヲ取消スヘシ
- 八 特許期間滿了ノトキ又ハ特許ヲ取消サレタルトキハ直ニ本免狀ヲ返納スヘシ
- 九 本船ハ出帆前地方廳ノ檢閲ヲ受クヘシ又陸海軍ニ於テ必要ト認ムルトキハ隨時檢閲スルコトアルヘシ

○ 辭令

武功調査事務囑託ヲ解ク(六十四海軍省人事局) 井坂五郎

○ 雜款

○特務艦室戸行動豫定

地 名	着	發
吳		七月 二日
佐世保	七月 三日	七月 五日
西戸崎	五日	七日

鎮海	佐保	横賀	横賀	吳須賀	佐保	旅順	佐保	吳世保
八月十一日	八月十一日	八月十六日	八月二十日	八月二十四日	八月二十八日	八月三十一日	八月三十一日	八月三十一日
十月十三日	十月十三日	十月十八日	十月二十二日	十月二十六日	十月三十日	八月八日	八月十三日	八月十三日

○郵便物發送先  
特務艦室戸宛

吳世保	佐保	旅順	佐保	吳須賀	横賀	吳須賀	横賀	佐保	鎮海	西戶崎	佐保	吳世保
七月一日迄	七月四日迄	七月六日迄	七月九日迄	七月十二日迄	七月十七日迄	七月二十一日迄	七月二十五日迄	七月二十九日迄	八月一日迄	八月七日迄	八月十二日迄	八月十七日迄
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

其ノ後ハ

吳

○正誤  
昨十九日辭令欄六〇八頁「機關史編纂事務」ノ下ニ「囑託」ヲ脱ス

海軍公報 第二千四百九十二號

昭和十年六月二十日

六一三



○艦船所在

▲印ハハホフ  
指定ヲ要セズ

○六月二十日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、木曾、那智、口山城、五十鈴、多摩、鳳翔、口鳥海、高雄、摩耶、愛宕、赤城、神威

沖風、峯風、矢風、松風、旗風、朝風、春風、響、雷、電、漣、曉、狹霧、有明、夕暮

伊二三、伊二四、伊二、伊一、伊四、富士、尻矢、青島、鳴戸

【長浦】

巖島

潮、朧、曙、秋風、羽風、太刀風、帆風、天霧、朝霧、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、伊三、伊五、伊六

掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

【浦賀】

(時雨)

【館山】

澤風

【女川】

那珂

【伊東】

比叡

【大湊】

大泊

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向、加古、勝力、大鯨、大井、天龍、白鷹、扶桑、伊勢、

龍驤、青葉、古鷹、衣笠、神通、長鯨、夕顔、菊、葵、初雪、白雪、白雲、薄雲、叢雲、綾波、敷波、浦波、東雲、磯波、吹雪

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂六八、呂六三、呂六四、呂二八、呂二七、伊二一、伊二二、伊五七、伊五六、伊五八、伊五二、伊五一、伊六八、伊五四、伊五三、伊五五

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、室戸、間宮

(最上)、(呂三三)

【大阪】 瀬生、陸月、如月、卯月

【神戸】 (村雨) 伊六九、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【相生】 迅鯨

【江田内】 平戸

【舞鶴】 吾妻、川内

若竹、吳竹、早苗

友鶴、呂二六

【直江津】 (鴻) 鬼怒

【佐世保】 加賀▲、霧島、宇治、榛名、北土、妙高、名取、長良、阿武隈、山良、梨、竹、樞、桃、柳、櫻、檜、菊、月、三日、月、初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、皐月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、楡、柿、呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、伊六五、伊六六、伊六七、伊六〇、伊五九、伊六三、伊六四、伊六一、伊六二、敷島▲、阜柄、野島、(白密)、(伊七〇)、羽黒▲、足柄、出雲、(三隈)、(夕月、望月)

【馬公】 芙蓉▲、朝顔▲

【鎮海】 荳、葦、菱

【釜山】 初雁、千鳥

【迎田灣】 呂六六、呂六五、呂六七

【長箭洞】 真鶴

【元山】 能登呂

【天津】 藤、葛

【復州灣】 萩、薄

【青島】 球磨

【上海】 磐手、安宅、鳥羽

【航海中】

鶴見 (九日横須賀發「オハ」へ)

春日 (十四日「バラオ」發「佐世保」へ)

沙風、夕風、島風、灘風 (十七日馬公發「作業地」へ)

龍田 (十八日厦門發「上海」へ)

常磐、八重山 (十九日佐世保發「元山」へ)

湖崎 (十八日「ホノルル」發「羅府」へ)

浦風 (二十日鎮江發「上海」へ)

襟裳 (二十日徳山發「吳」へ)

【南京】 知床、熱海、榎、對馬、二見

【漢口】 栗、堅田

【長沙】 保津、比良

【重慶】 勢多、劉萱

【馬尾】 劉萱

【厦門】 蓮、蓬

【汕頭】 蓮、蓬

【廣東】 嶺南、隱戶

【福州】 淺間、八雲

【羅府】 佐多、駒橋、淀

【作業地】 沼風、野風、神風、波風、膠州

(附錄六頁、部内限一頁)

# 海軍公報 附錄

昭和十年六月二十日(木)  
海軍大臣官房

## ○ 雜 款

海軍軍事普及部現有映畫目錄別紙ノ通 (六月一日調)

(海軍軍事普及部)

○皇室關係		題 名		種	類	卷數	作 製 年 月	記 念 日	同	同	一	昭 和 五 八
○海軍行事		秩父宮殿下 立山御登山	無聲	三五	二	大正・一四・二	日本海海戰二十五周年 光輝ある海軍記念日	同	同	同	二	同 八・九
		高松宮殿下 御慶事	同	同	一	昭和・五・二	大湊スキ 演習部	同	同	同	一	同 六・四
		朝融王殿下 軍艦御生活	同	同	二	大正・一四・一〇	榮ある海軍記念 日	同	同	同	二	同 昭 和 四 八
		地方長官の横須 賀見學	同	同	一	同 二・一	聯隊區司令官の 軍艦見學	同	同	同	一	同 二・五
		國務大臣の古鷹 視察	同	同	一	同 二・五	海上の地方長官	同	同	同	一	同 三・八

海軍公報 附錄

題名	種別	巻數	作製年月	題名	種別	巻數	作製年月
○海軍事情				海の生命線	同	三	同 九・二
在京外交團長門 へ招待	無聲	三五耗	二 昭和・二・四	海の測量	同	二	同 九・二
衣笠進水式	同	同	同 三・六	銀嶺の勇士	同	一	同 九・五
足柄進水式	同	同	同 三・六	輝く陸戦隊	同	二	同 九・五
天霧進水式	同	同	同 五・三	松花江の護	同	一	同 九・五
海軍兵學校夏季 幕營	同	同	同 四・九	北滿に輝く帝國 海軍	同	二	同 一〇・二
昭和三年大禮特 別觀艦式	同	二	同 四・三	北支沿岸警備	同	二	同 九・九
昭和五年神戶沖 觀艦式	同	一	同 六・二	國境の彼方へ	同	二	同 大正・一四・二
昭和八年特別大 演習觀艦式	同	一	同 八・二二	韃靼海峽水上航 海	同	六	同 昭和・二・二
海軍大演習	同	二	同 五・一一	砲校練習生辻堂 演習	同	一	同 二・一
海軍大演習	同	一	同 九・四	遠航の門出	同	一	同 二・四
特別觀艦式	同	一	同 八・二二	滿期前の一日	同	一	同 二・四
○海軍事情				輝く遠洋航海	同	一	同 二・四
長門の叔父さん	無聲	三五耗	二 昭和・八・五	海の怪物潜水艦	同	二	同 三・六
滿洲國と帝國海 軍	同	同	同 八・一〇	海の新兵	同	四	同 三・八

此 一 戰	我 は 海 の 子	國 の 鎮 め	大 氷 海	同  (歐洲篇)	同  (北米篇)	同  (亞洲篇)	旗 世 界 に 輝 く 軍 艦 (短縮篇)	軍 艦 行 進 曲	軍 艦 生 活 の 一 日	海 軍 兵 學 校	海 と 空	我 等 の 艦 隊	我 は 海 の 子	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	無 聲	
三 五 耗	一 六 耗	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	三 五 耗	
三	一	二	一	一	一	二	一	一	二	三	二	一	一	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	昭 和 ・ 三 ・ 六	
八 ・ 一 〇	三 ・ 六	四 ・ 七	六 ・ 四	五 ・ 一 一	五 ・ 一 一	五 ・ 一 一	五 ・ 一 一	五 ・ 一 一	五 ・ 八	四 ・ 五	五 ・ 八	三 ・ 一 二	三 ・ 六	
上 海 事 件	長 江 の 守 り	上 海 陸 戰 隊	上 海 の 守 り	同  (南支)	動 亂 の 支 那 (北支)	題 名	○支那關係	皇 國 大 海 軍	海 と 空	大 氷 海	海 の 生 命 線	北 進 日 本	海 行 か ば	此 一 戰
同	同	同	同	同	無 聲	種	發 聲	發 聲	同	無 聲	同	同	同	發 聲
同	同	同	同	同	三 五 耗	類	三 五 耗	同	同	一 六 耗	同	同	同	同
一	二	一	二	三	二	卷 數	五	二	一	八	一 〇	一	一	三
同	同	同	同	同	昭 和 ・ 三 ・ 三	作 製 年 月	同	同	同	同	同	同	同	同
七 ・ 二	六 ・ 五	六 ・ 三	三 ・ 六	三 ・ 三	三 ・ 三		一 〇、 五	五 ・ 四	六 ・ 三	九 ・ 一	九 ・ 一 二	九 ・ 九	八 ・ 五	

同 第十七報	同 第十六報	同 第十五報	同 第十三、十四報	同 第十二報	同 第十、十一報	同 第七、八、九報	同 第五、六報	同 第四報	同 第三報	騷亂の上海 第一、二報	同	特別陸戦隊の凱旋	上海事變	騷亂の上海
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	無聲	發聲	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	五	一
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
七・三	七・三	七・三	七・三	七・三	七・三	七・三	七・三	七・三	七・三	七・三	八・二	八・二	七・二	七・三
防空	軍港防空	題名	○航空關係											
同	無聲	種	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	三五耗	類	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三	一	卷數	一	一	一	一	一	二	一	一	二	一	一	一
同	昭和・六・一二	作製年月	同	昭和・七・四	大正・一五・三	同	同	同	同	同	昭和・二・四	同	同	同
七・八			九・六			九・六	九・六	九・六	九・六	九・六			七・四	七・四

捕鯨船	北氷洋征服	朝日ニュース	日本及日本人	滿洲國大觀	海豹島	北洋の神祕	第二回 明治神宮競技	氷上スポーツ	軍縮と平和	海洋少年團	題名	○一般	榮ある霞ヶ浦	若き空の勇士
同	無聲	發聲	同	同	同	同	同	同	同	無聲	種	同	同	同
一六耗	同	同	三五耗	一六耗	同	同	同	同	同	三五耗	類	同	同	同
一	四	一	四	三	一	一	三	一	三	二	卷數	一	一	一
同	同	同	同	同	同	同	昭和・二・一	大正・一四・二二	同	昭和・二・二	作製年月	同	昭和・七・九	同
七・一二	七・一二	九・五	七・八	九・一一	二・一	二・五			一〇・二			四・一二		
撃滅	蔚山沖の海戦	噫佐久間艇長	勇敢なる水兵	海國の母	水兵の母	題名	○軍事劇	海の桃太郎	お猿の大漁	海の桃太郎	海山越えて	お猿の大漁	○漫畫	
同	同	同	同	同	無聲	種		同	同	無聲	同	發聲	種	
同	同	同	同	同	三五耗	類		一六耗	同	同	同	三五耗	類	
一〇	七	八	七	七	六	卷數		一	一	一	一	一	卷數	
同	同	昭和・二・五	同	同	大正・一四・二	作製年月		同	同	同	同	昭和・九・三	作製年月	
五・四	三・八		一五・一二	一四・一〇				七・二	九・四	七・二	九・三			

海軍公報 附録

五

海國大日本	俺は水兵	娘東郷元帥と花賣	杉野兵曹長の妻	僕は少年航空兵	太平洋
同	發聲	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同
一〇	七	三	四	五	二二
同	同	同	同	同	同
一〇・五	一〇・四	九・九	九・五	八・三	七・三